

## 令和6年度 体力向上における各校の取組みと成果(小学校)

敦賀市

教育委員会

No	学校名		項目	具体的な取組み	成果
1	敦賀西	小学校	児童の運動習慣の育成について	マラソン大会前に強化週間を設け、強化期間専用のマラソンカードを配付する。	マラソンカード達成児童90%以上。朝マラソンの様子をチャットで紹介し、意欲向上を図った。全校児童が、毎日1周以上走ることができた。
2	敦賀南	小学校	児童の運動習慣の育成について	昼休みのグラウンド使用は学年別だったが、全学年が使えるようにした。放課後、グラウンドで遊ぶことを奨励した。	昼休みに外遊びをする児童が大幅に増えた。放課後、自主的にグラウンドに来てサッカーなどをしたり、行事前にはリレーやマラソンの練習をする児童が増えた。
3	角鹿	小学校	本校の体力向上の取組みについて	体育の準備運動時に、柔軟性を高める運動や補強運動に継続的に取り組む。	長座体前屈は小4男子、小5・6男女で、上体起こしは小4・6男女、小5女子で、昨年度の本校の記録を上回ることができた。
4	松原	小学校	本校の体力向上の取組みについて	週2回松原海岸を利用したマラソンや室内での縄跳び運動を行った。	マラソン記録会において、昨年度の記録よりも向上した児童が多く見られた。また、シャトルランの記録も県平均より向上した学年が多かった。
5	中央	小学校	本校の体力向上の取組みについて	火、木の週2回、全校で業間運動を行った。	全校での業間運動は、運動の苦手な児童も意欲的に参加する姿が見られ、持久力や諦めない心を高めることができた。
6	杳見	小学校	児童の運動習慣の育成について	協働的・主体的に学習する場の設定 タブレットを活用した動きの比較、課題と成果の確認。 友達同士での教え合いの場の設定。	タブレットの活用や教え合いにより達成感を感じる児童が増えた。 休み時間や家庭でも学習した球技や運動に取り組み、レベルアップを目指す児童が増えた。

7	東浦	小学校	児童の運動習慣の育成について	マラソンカードや縄跳びカードを活用した業間運動。	これまでの縄跳びカードは、一つでも跳べない技があると進級できないものだったが、跳べない技があっても得意な技で補えば進級できるカードに修正したことで、休み時間も練習に励むなど、意欲的に取り組む児童の姿が多く見られた。
8	中郷	小学校	本校の体力向上の取組みについて	持久力向上のため、タイムトライアルを実施した。	全学年敦賀市運動公園陸上競技場で実施した。陸上競技場で実施することにより、記録向上に向けて意欲的に取り組む姿勢が見られた。保護者からの声援のおかげで児童はいつも以上に頑張れた。
9	栗野	小学校	本校の体力向上の取組みについて	市教研の特別講座を参考に、ボール投げの苦手な児童に正しい投げ方の指導をし、投げる経験を積ませる。体育器具庫にボール投げに適したボールを常時置くことで、授業で手軽に使えるようにする。	ボールの投運動に苦手意識をもつ児童が減少した。また、ボール運動に積極的に取り組む児童が増加し、ソフトボール投げの結果も向上した。
10	栗野南	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	昼休みに「VS体育委員」を実施し、異学年交流を促進。	「VS体育委員」で高学年に挑戦し、運動意欲の向上を図った。
11	黒河	小学校	本校の体力向上の取組みについて	朝の運動として、マラソン・なわとびに、カードを活用して取り組んだ。	カードの活用により、時間いっぱい意欲的に取り組む姿が見られた。また、アンケートで「どんな運動でもがんばることができた」と答えた児童が90%を越え、昨年度より増えた。